

NEWS RELEASE

2006年5月10日
コベルコクレーン株式会社

コベルコクレーン 中期経営計画 <2006～2008年度>

コベルコクレーン(株)は、2006年度～2008年度「新中期経営計画」を策定致しました。当中期経営計画における当社のキーワードは、「クレーン事業の再構築」です。

世界のクレーン市場は、東南アジアの通貨危機以降、長く続いた需要縮小局面から2003年度に回復基調に移行し、現在、成長局面にあります。本中期経営計画は、お客様に愛される商品提供を最優先に考え、グローバルな総合クレーンメーカーとしてのポジションを築く基礎固めを行い、変化に強い事業基盤を確立することを目標としています。

基本方針

- ・世界のクレーン需要の高まりに対応し、規模の拡大を目指す
- ・人(要員)・物(商品)・金・設備・流通の再編成を図る
- ・安定収益化に向け、ビジネス基盤・企業基盤の整備に重点を置く

目標

- ・グローバルな総合クレーンメーカーとしての基礎固め
- ・クローラクレーングローバルシェア 40%の獲得とトップシェアの堅守
- ・クローラクレーン、ホイールクレーンに継ぐ第三の事業の組成

重点課題

- ・世界トップメーカーを見据えたインフラの整備と新規メニュー発掘に向けた体制整備
- ・米国マニトワック社との連携の更なる強化による経営効率の向上
- ・生産量拡大に対応した生産体制整備
- ・第4次排ガス規制を見据えたグローバルモデルの開発推進
- ・成長市場への資源投入と流通網の整備
- ・オールテレーンクレーンの国内市場浸透策の実行と販売体制整備
- ・ライフサイクルビジネスモデルの構築
- ・環境保護技術・差別化技術の確立に向けた体制整備

【中期経営計画 経営目標(連結ベース)】

	2005年度実績	2008年度目標
売上高	397億円	560億円
経常利益	22億円	45億円
売上高経常利益率	5.5%	8.0%

以上